

平成 19 年度

蟹江町歳入歳出決算の状況

平成 19 年度の主要事業として蟹江西保育所増築事業、橋梁の耐震補強事業、蟹江川水辺スポット整備工事、災害対応特殊救急自動車購入、蟹江中学校本館耐震補強事業や蟹江中学校屋内運動場建設事業を遂行し、所期の目的を達成することができました。

平成 19 年度の決算額は、一般会計及び特別会計を合わせ予算額は 17,623,714,220 円に対し、歳入総額が 17,757,468,033 円(前年度比 0.6%増)、歳出総額は 16,926,044,006 円(前年度比 5.1%増)となっており、予算額に対する歳入決算総額の割合は 100.8%、歳出決算総額の割合は 96.0%であります。

決算の概要

一般会計の主な歳入科目について前年度と比較しますと、寄付金 2,039,124 円(前年度比 351.7%増)、繰越金 211,775,295 円(前年度比 66.4%増)、利子割交付金 8,251,000 円(前年度比 37.8%増)の増加となっております。

これに対し、地方特例交付金 117,967,000 円(前年度比 75.8%減)、地方譲与税 265,749,211 円(前年度比 69.9%減)、財産収入 31,816,778 円(前年度比 59.9%減)が減少しております。

また、主な歳出科目について前年度と比較しますと、教育費 238,904,018 円(前年度比 16.7%増)、民生費 241,340,595 円(前年度比 9.6%増)の増加となり、総務費 607,465,667 円(前年度比 33.3%減)、消防費 88,624,968 円(前年度比 13.4%減)が減少しております。

一般会計

(単位:円)

区分		平成 19 年度	平成 18 年度
歳入総額 (対前年度比)	(A)	9,447,081,859 (97.6%)	9,676,272,785 (105.6%)
歳出総額 (対前年度比)	(B)	9,016,375,630 (98.6%)	9,145,713,708 (103.4%)
歳入歳出差引 (A)－(B)	(C)	430,706,229	530,559,077
翌年度へ繰越すべき財源	(D)	87,330,120	75,646,220
実質収支(C)－(D)	(E)	343,376,109	454,912,857
単年度収支	(F)	△111,536,748	136,129,075
積立金(財政調整基金)	(G)	156,953,012	463,618,702
繰上償還金	(H)	0	0
積立金(財政調整基金)取り崩し額	(I)	280,000,000	500,000,000
実質単年度収支 (F)+(G)+(H)－(I)	(J)	△234,583,736	99,747,777

特別会計

(単位:円)

区分	歳入(A)	歳出(B)	差引((A)-(B))
国民健康保険事業特別会計	3,535,684,783	3,336,415,515	199,269,268
老人保健特別会計	2,432,761,697	2,310,280,321	122,481,376
土地取得特別会計	313,672,019	313,672,019	0
蟹江第二学戸土地区画整理事業特別会計	11,190,052	10,899,714	290,338
介護保険管理特別会計	1,352,291,431	1,273,619,980	78,671,451
介護サービス事業特別会計	7,532,826	7,532,826	0
コミュニティ・プラント事業特別会計	7,209,903	7,205,538	4,365
公共下水道事業特別会計	650,043,463	650,042,463	1,000

特別会計とは・・・地方公共団体の会計は全ての歳入、歳出などを単一の会計で経理することが原則となっていますが、個々の事業の損益や資金の運営実績などが不明とならないよう、特別な事業について例外的に設ける独立の会計をいいます。

公営企業会計(水道事業会計)

(単位:円)

区分	収入(A)	支出(B)	差引((A)-(B))
収益的収支	620,051,223	582,098,267	37,952,956
資本的収支	44,920,950	234,348,140	△189,427,190

※資金不足額 189,427,190 円は、減価償却費などで補てんしました。

公営企業会計とは・・・民間企業と同じように事業で収益をあげて、その収益により運営を行っている会計をいいます。

財政状況

一般会計の状況は以下のとおりとなっています。

歳入の状況

(単位:円、%)

区分	平成19年度			平成18年度		
	決算額	構成比	前年度比	決算額	構成比	前年度比
町税	5,171,543,032	54.7	107.3	4,819,209,975	49.8	104.5
地方譲与税	114,690,000	1.2	30.1	380,439,211	3.9	155.2
利子割交付金	30,064,000	0.3	137.8	21,813,000	0.2	73.4
配当割交付金	25,565,000	0.3	113.1	22,604,000	0.2	136.4

株式等譲渡所得割交付金	20,676,000	0.2	88.0	23,487,000	0.2	93.5
地方消費税交付金	346,076,000	3.7	97.6	354,628,000	3.7	105.5
自動車取得税交付金	113,315,000	1.2	86.3	131,286,000	1.4	103.8
地方特例交付金	37,637,000	0.4	24.2	155,604,000	1.6	77.2
地方交付税	88,878,000	1.0	59.3	149,770,000	1.5	66.8
交通安全対策特別交付金	8,664,000	0.1	97.2	8,913,000	0.1	108.0
分担金及び負担金	296,283,075	3.1	99.4	297,926,376	3.1	99.5
使用料及び手数料	89,157,916	1.0	99.8	89,295,747	0.9	98.0
国庫支出金	564,669,194	6.0	135.9	415,412,929	4.3	86.9
県支出金	425,856,203	4.5	113.7	374,643,888	3.9	100.6
財産収入	21,274,641	0.2	40.1	53,091,419	0.6	455.2
寄付金	2,618,854	0.0	451.7	579,730	0.0	22.6
繰入金	430,155,078	4.6	53.1	810,148,833	8.4	102.0
繰越金	530,559,077	5.6	166.4	318,783,782	3.3	89.7
諸収入	182,399,789	1.9	110.9	164,435,895	1.7	103.6
町債	947,000,000	10.0	87.3	1,084,200,000	11.2	139.6
合計	9,447,081,859	100.0	97.6	9,676,272,785	100.0	105.6

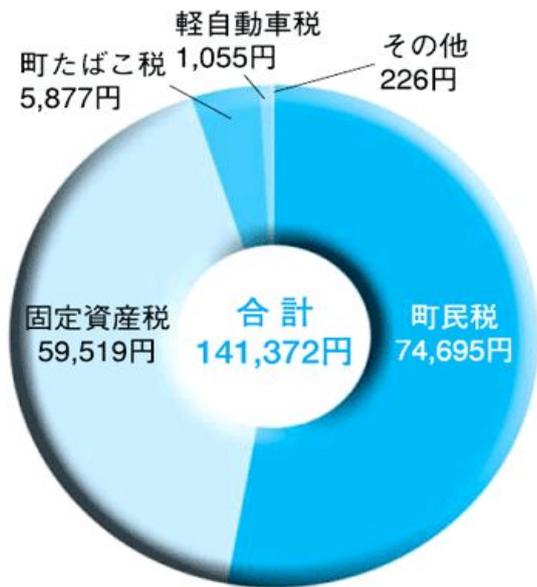
地方税の状況

(単位:円、%)

区分		平成19年度		平成18年度	
		決算額	構成比	決算額	構成比
町民税		2,732,426,186	52.8	2,403,831,494	49.9
	個人	2,270,102,326	43.9	1,882,387,794	39.1
	法人	462,323,860	8.9	521,443,700	10.8
固定資産税		2,177,263,390	42.1	2,151,999,152	44.6
	固定資産税	2,175,427,090	42.1	2,150,062,552	44.6
	交付金	1,836,300	0.0	1,936,600	0.0
軽自動車税		38,601,620	0.7	36,595,691	0.8
町たばこ税		214,979,922	4.2	218,883,638	4.5
入湯税		8,264,650	0.2	7,891,750	0.2

都市計画税	7,264	0.0	8,250	0.0
合計	5,171,543,032	100.0	4,819,209,975	100.0
町税の 徴収率	現年分	97.2	97.9	
	滞納繰越分	15.8	14.4	
	合計	90.7	91.3	

●町民1人あたりが負担した税金



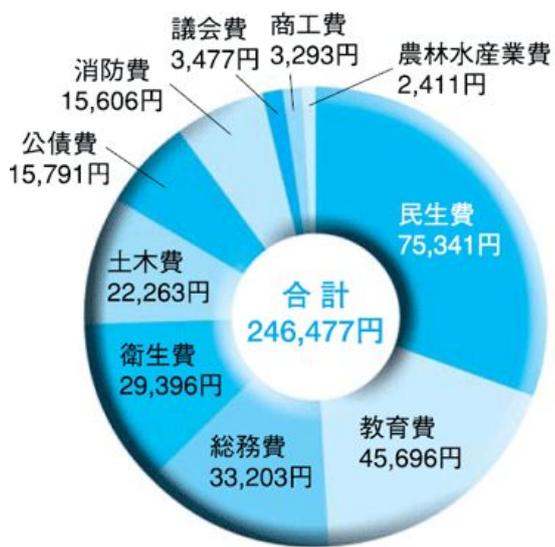
※平成20年3月31日現在の人口36,581人で算出

目的別歳出の状況

(単位:円、%)

区分	平成19年度		平成18年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比
議会費	127,215,636	1.4	151,011,907	1.7
総務費	1,214,590,339	13.5	1,822,056,006	19.9
民生費	2,756,059,153	30.6	2,514,718,558	27.5
衛生費	1,075,326,113	11.9	1,025,085,506	11.2
農林水産業費	88,220,394	1.0	93,017,805	1.0
商工費	120,456,943	1.4	131,091,592	1.4
土木費	814,386,583	9.0	784,858,619	8.6
消防費	570,874,388	6.3	659,499,356	7.2
教育費	1,671,593,103	18.5	1,432,689,085	15.7
公債費	577,652,978	6.4	531,685,274	5.8
合計	9,016,375,630	100.0	9,145,713,708	100.0

●町民1人あたりに使われたお金



※平成20年3月31日現在の人口36,581人で算出

性質別歳出の状況

(単位:円、%)

区分	平成19年度			平成18年度		
	決算額	構成比	前年度比	決算額	構成比	前年度比
消費的経費	4,273,770,971	47.4	106.2	4,022,660,240	44.0	98.6
人件費	2,365,773,873	26.2	99.4	2,379,427,385	26.0	97.1
物件費	1,868,536,250	20.7	115.7	1,615,382,069	17.7	100.9
維持補修費	39,460,848	0.5	141.7	27,850,786	0.3	93.6
投資的経費	1,421,644,043	15.8	99.3	1,431,413,717	15.6	129.3
普通建設事業	1,421,644,043	15.8	99.3	1,431,413,717	15.6	129.3
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
その他の経費	3,320,960,616	36.8	90.0	3,691,639,751	40.4	100.9
扶助費	616,271,518	6.8	94.6	651,767,096	7.1	95.8
補助費等	1,142,721,072	12.7	111.6	1,023,500,291	11.2	101.6
公債費	577,652,978	6.4	108.6	531,685,274	5.8	100.9
積立金	173,411,866	1.9	26.5	654,350,302	7.2	113.8
投資及び出資金・貸付金	61,000,000	0.7	96.8	63,000,000	0.7	103.3
繰出金	749,903,182	8.3	97.7	767,336,788	8.4	95.2
合計	9,016,375,630	100.0	98.6	9,145,713,708	100.0	103.4

地方債現在高の状況(一般会計分)

(単位:円)

区分	18年度末現在高	19年度借入額	19年度償還額	19年度末現在高
総務債	4,198,072,778	349,500,000	193,321,241	4,354,251,537
民生債	400,639,083	37,300,000	25,390,721	412,548,362
衛生債	237,474,934		23,350,187	214,124,747
土木債	423,118,105	7,900,000	52,038,866	378,979,239
消防債	227,479,164	22,300,000	28,450,225	221,328,939
教育債	1,841,247,054	530,000,000	135,816,734	2,235,430,320
合計	7,328,031,118	947,000,000	458,367,974	7,816,663,144

地方債現在高の状況(下水道事業特別会計分)

(単位:円)

区分	18年度末現在高	19年度借入額	19年度償還額	19年度末現在高
公共下水道事業	1,035,300,000	374,500,000		1,409,800,000

地方債利率別現在高の状況(一般会計分)

(単位:円)

区分	残高	件数
2.5%以下	7,438,530,388	91
2.5%超 3.5%以下	180,947,001	2
3.5%超 4.5%以下	26,336,031	2
4.5%超 5.5%以下	15,115,303	2
5.5%超 6.5%以下	138,816,735	6
6.5%超 7.5%以下	16,917,686	3
合計	7,816,663,144	106

地方債利率別現在高の状況(下水道事業特別会計分)

(単位:円)

区分	残高	件数
2.5%以下	1,409,800,000	23

基金の状況

(単位:円)

基金の名称	残高
財政調整基金	1,208,669,892
下水道整備基金	1,273,707,087
その他基金	1,679,748,145
計	4,162,125,124

一般会計歳出の主な内容

民生費(高齢者・児童・障害者福祉、保育所の運営など)

●障害者への福祉 3億8,048万円

障害者の自立と社会活動への参加を促進するため、身体障害者福祉法や障害者自立支援法などによる支援や給付をしました。

●乳幼児医療費の助成 9,837万円

少子化が進行する町の子育て支援策の一環として、医療費助成の充実を図りました。

●蟹江西保育所の増築 9,602万円

入所児童が多く、今後も入所希望者の増加が予想される蟹江西保育所を増築し、保育環境を整備しました。

教育費(学校の運営、公共施設の維持管理、文化財の保護など)

●蟹江中学校体育館の増改築と本館の耐震補強工事 8億541万円

耐力度調査や耐震診断の結果を受け、蟹江中学校体育館の増改築と、本館校舎の耐震補強工事を行いました。

●図書購入 949万円

図書や視聴覚資料を購入し、利用者へのサービスを充実させました。

●須成祭の記録を作成 455万円

国選択文化財である須成祭の重要文化財への昇格を目指し、報告書を作成するための学術調査を行いました。

総務費(役場の事務、選挙、交通安全対策など)

●お散歩バスの運行 1,091万円

運行経路、時刻などを再検討し、名前を「お散歩バス」と改め無料運行しました。

衛生費(可燃ごみ・粗大ごみの処理、各種検診、予防接種など)

● 予防接種の実施 3,569万円

伝染病予防のため各種予防接種を行い、公衆衛生の向上に努めました。

● 健康診査の実施 8,427万円

高齢者の健康維持や病気予防のため健康診査を実施しました。具体的には、各種がん検診、骨量検診、歯科相談が行われ、がんの早期発見に結びついた事例が数多くありました。

土木費(公園の整備、道路の新設改良、河川維持補修など)

● 蟹江今駅北特定土地区画整理事業への補助 5,200万円

土地区画整理組合が行うJR蟹江駅北側の基盤整備などの区画整理事業へ補助をしました。

● 橋の耐震補強工事 4,109万円

江向橋、中瀬橋および水明橋の落橋防止工事を行い、耐震性の向上を図りました。

● 蟹江川水辺スポットの整備 2,391万円

蟹江川河川敷を利用して、ニツ屋橋周辺を水辺スポットとして整備しました。

消防費(消防資機材、消防施設の整備など)

● 救急車の購入 2,793万円

複雑多様化する災害に対処し、救命率を向上させるため、平成5年度に購入した救急自動車を更新しました。

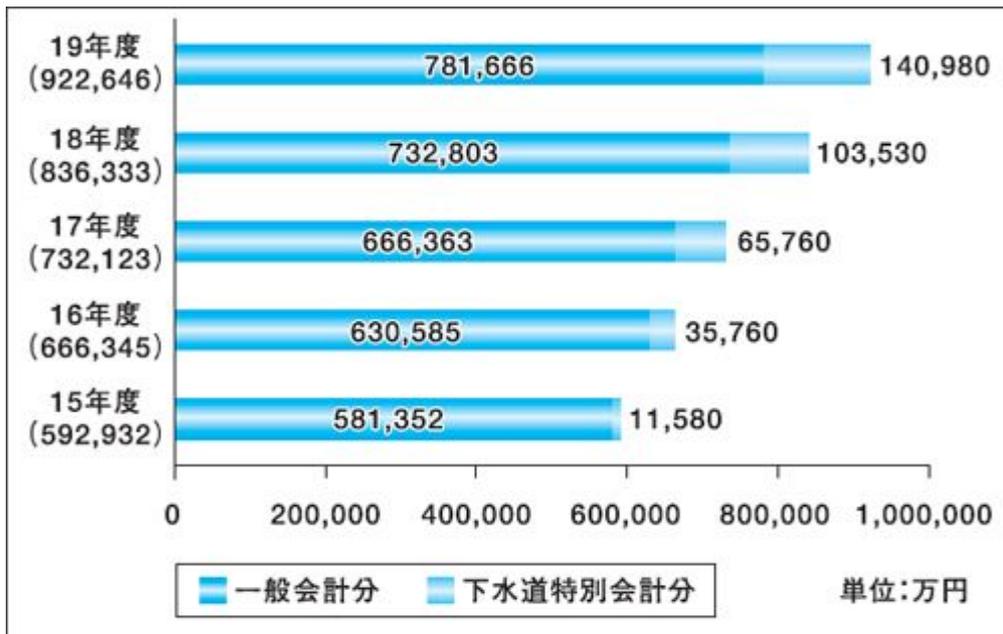
● 同報無線親局の更新 2,520万円

緊急放送などに万全を期するため、昭和60年度整備の同報無線の親局を更新しました。

財政指標

■ 地方債現在高の推移

平成19年度末の地方債現在高は、一般会計においては78億1,666万円と前年に比べ4億8,863万円増加しております。また、平成15年度と比較すると、20億314万円増加していることとなりますが、近年の小中学校、役場庁舎などの改修や耐震補強工事を実施したことに伴う借入が発生したことが主な原因です。一方下水道事業特別会計については、平成19年度末は14億980万円と前年に比べ3億7,450万円増加しており、更に平成15年度と比較すると12億9,400万円増加したこととなります。下水道事業については、平成14年度から事業が始まり、平成16年度からは本格的に管きよの布設工事を開始したことに伴い借入が増加しています。なお、平成19年度においては元金の償還は発生しておりません。



■基金残高の推移

平成19年度末の基金残高は41億6,213万円で、前年と比べ2,808万円減少しております。内訳としては、公共用地を先行取得するための土地開発基金において積立額(2億3,632万円)が取り崩し額(7,736万円)を上回ったため増加しているものの、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金において取り崩し額(2億8,000万円)が積立額(1億5,695万円)を上回ったこと、介護保険事業の運営のための基金である介護給付費準備基金を8,077万円取り崩したことにより総額では減少となっています。

